

02MS3 4GG4 4551  
4GG4 4551 4551

# 黒にまみら

黒にまみら



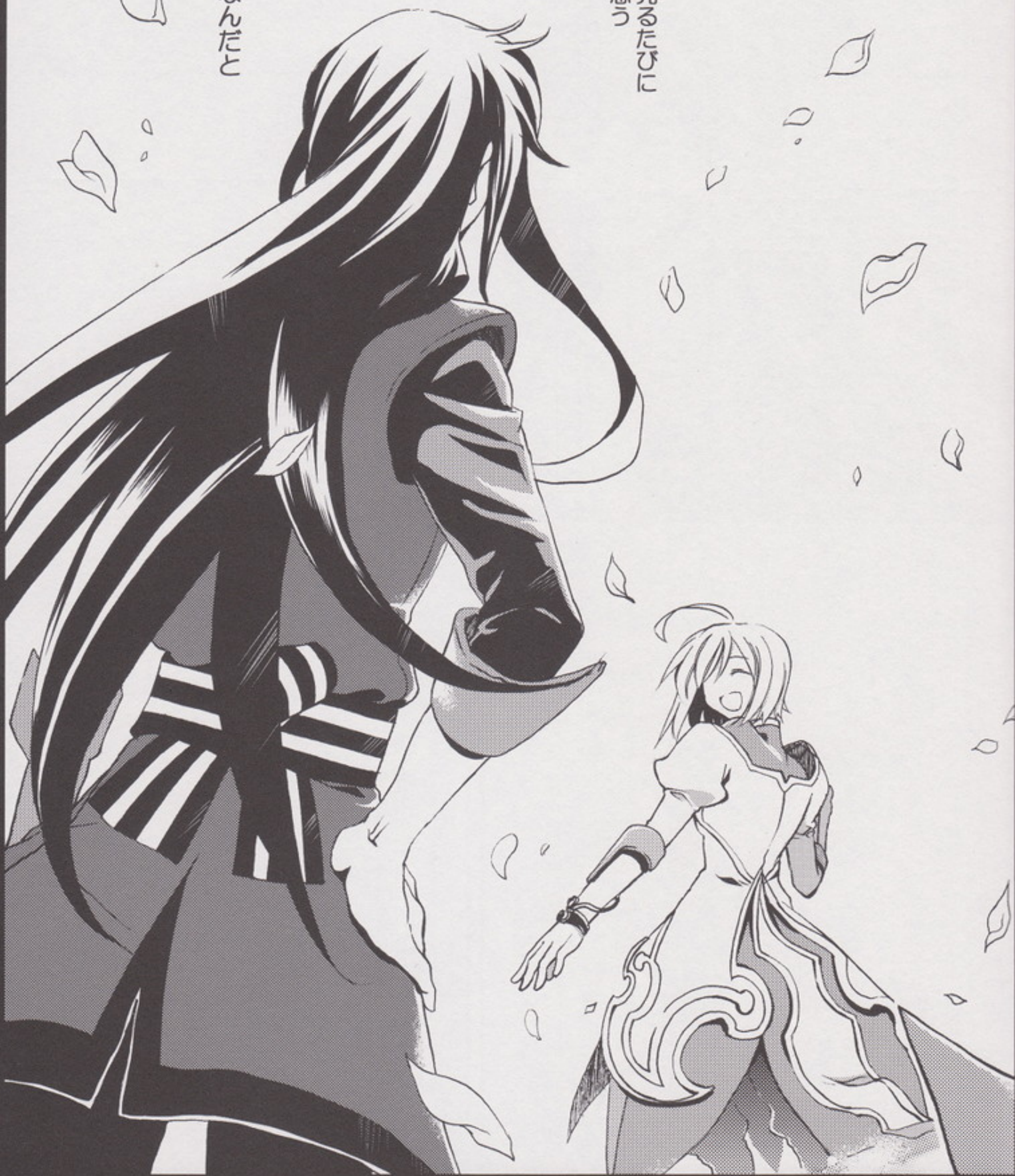
R18  
ADULT ONLY

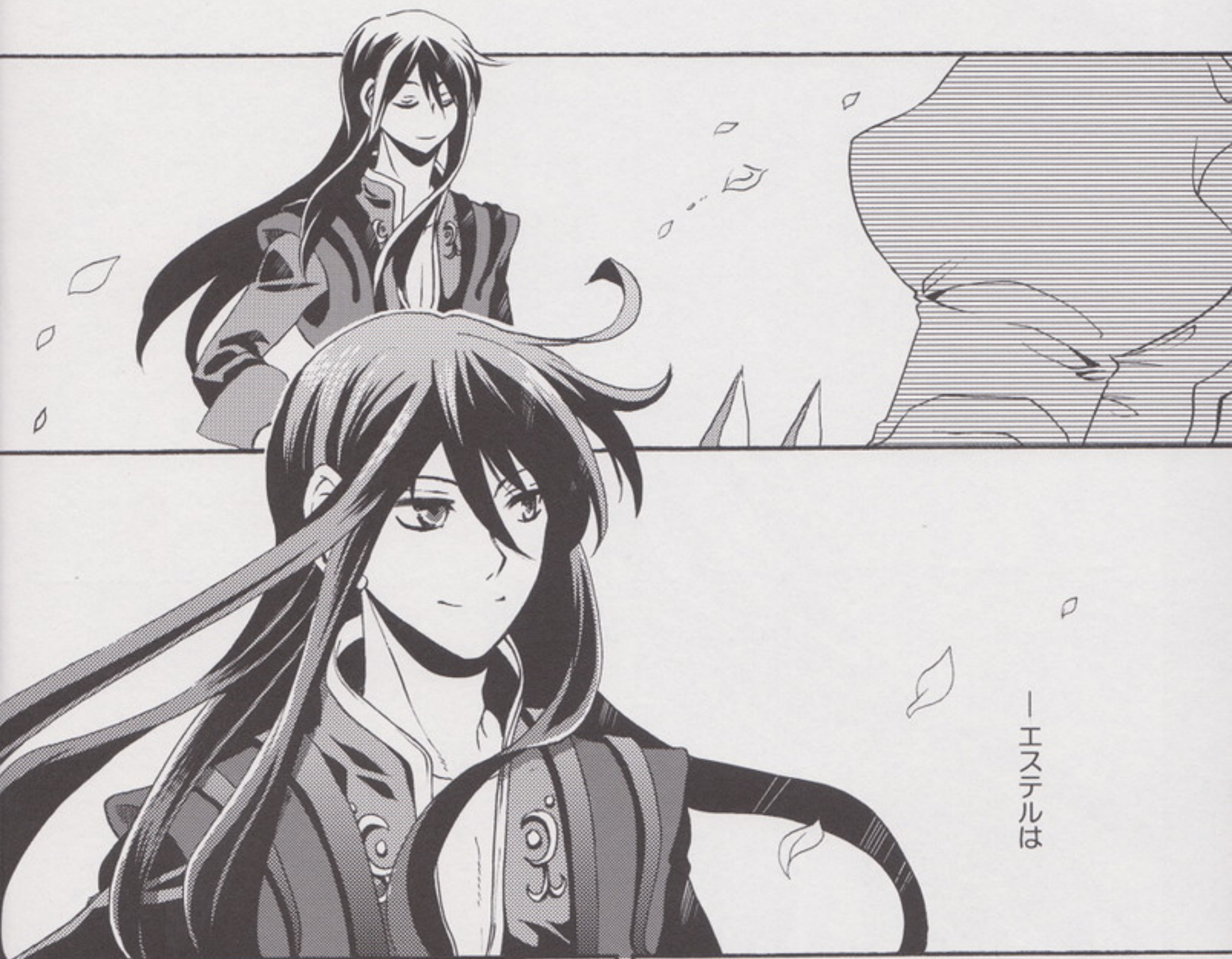




こいつを見るたびに  
こいつを思い出

—ああ  
こいつは白なんだと





—エステルは

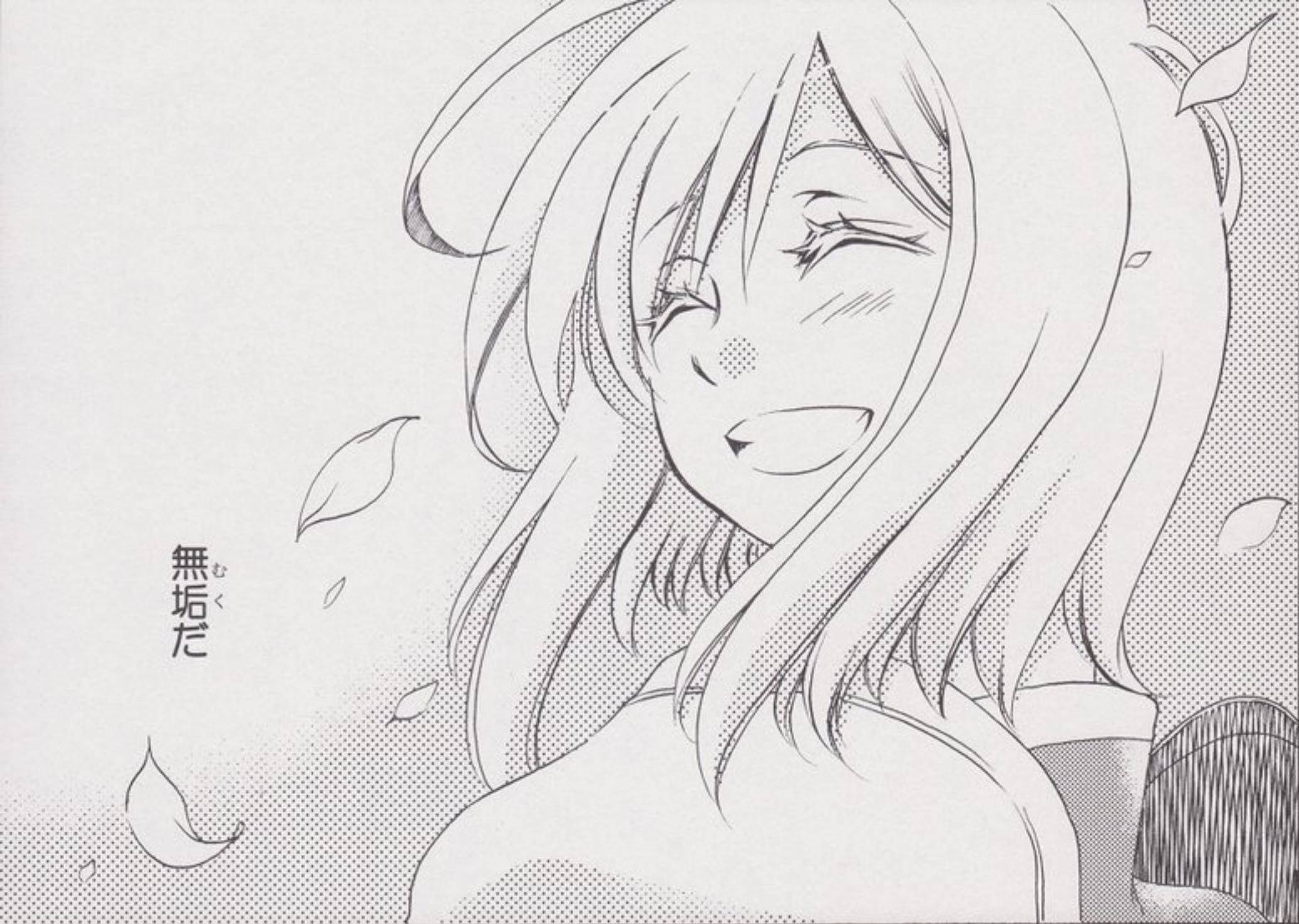


純粹——



優しく  
清楚で

天然なお姫様で

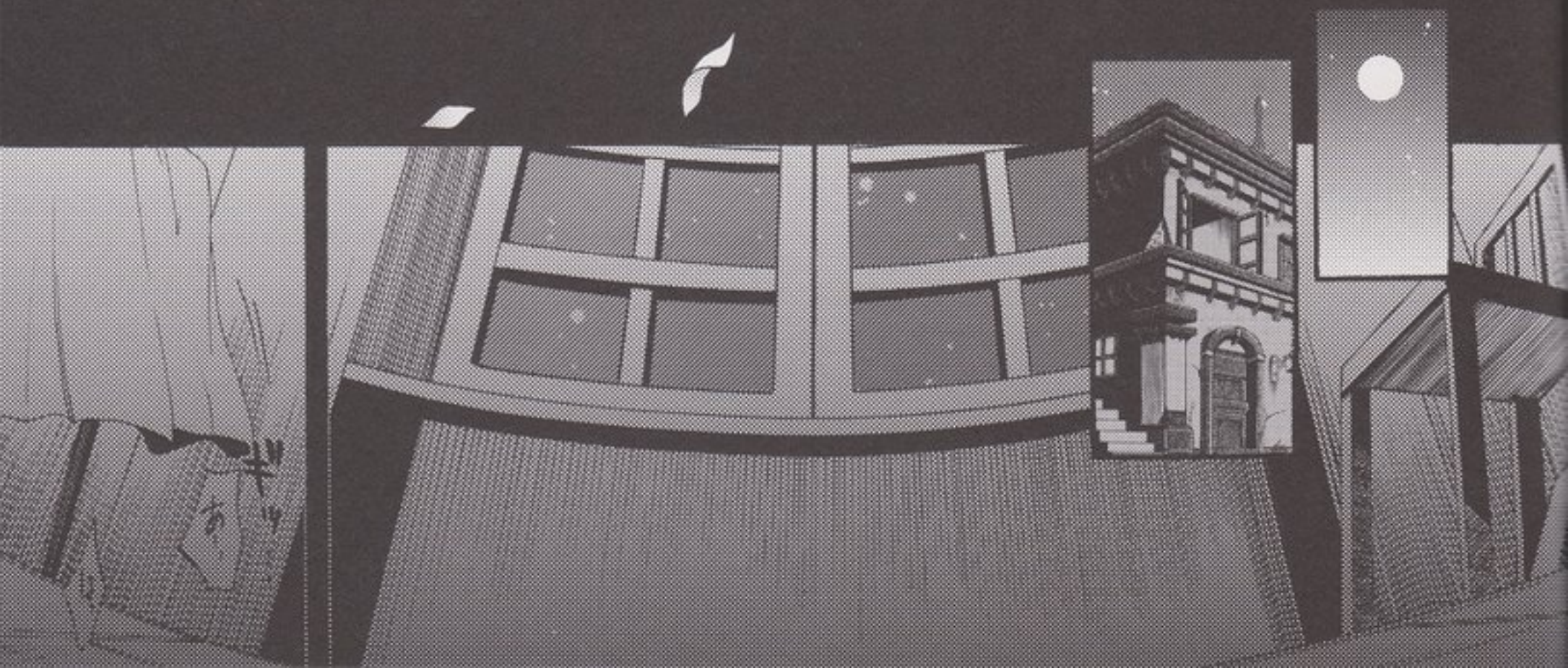


無垢だ



だからこそ

壊したくなる



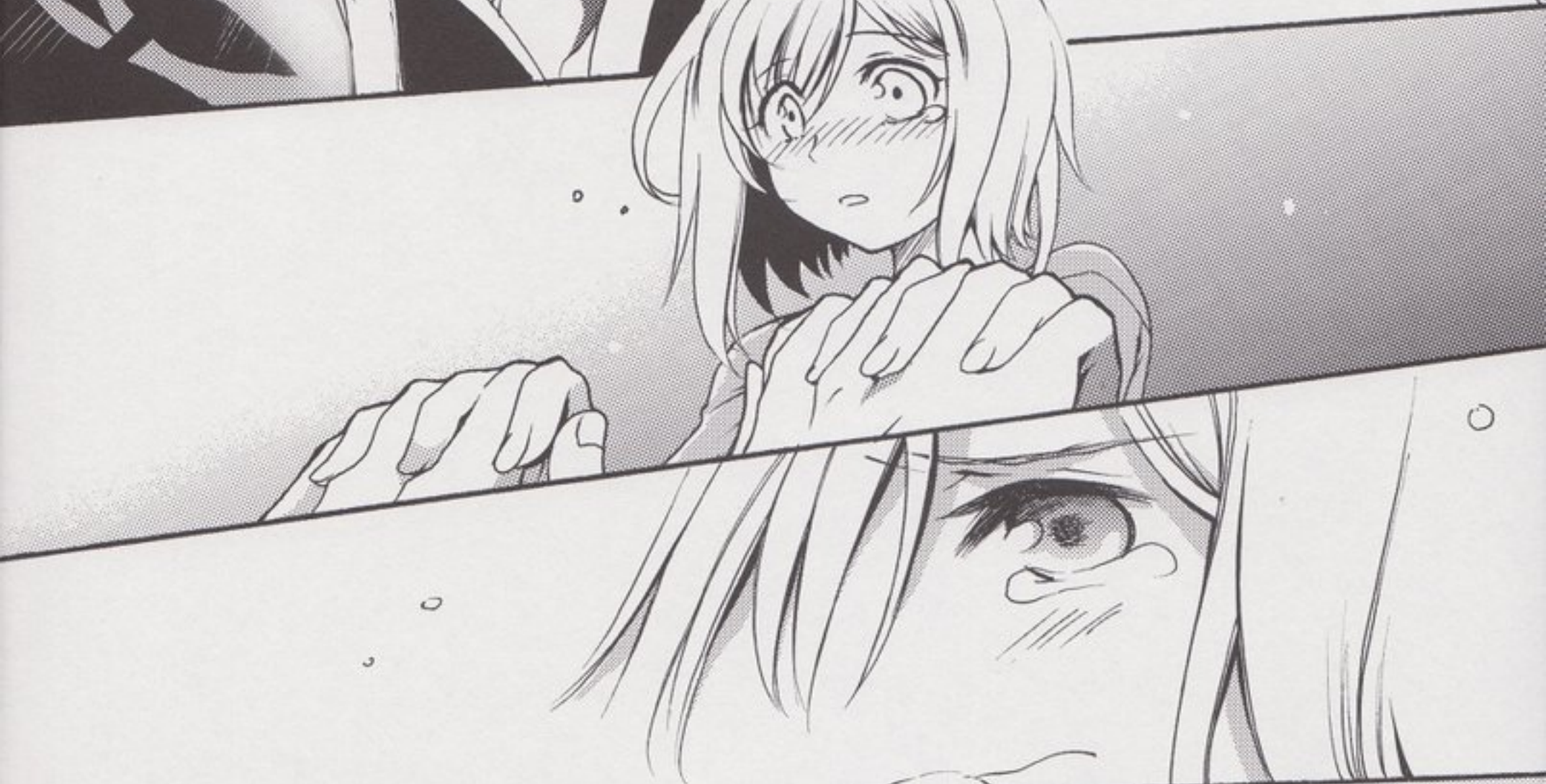


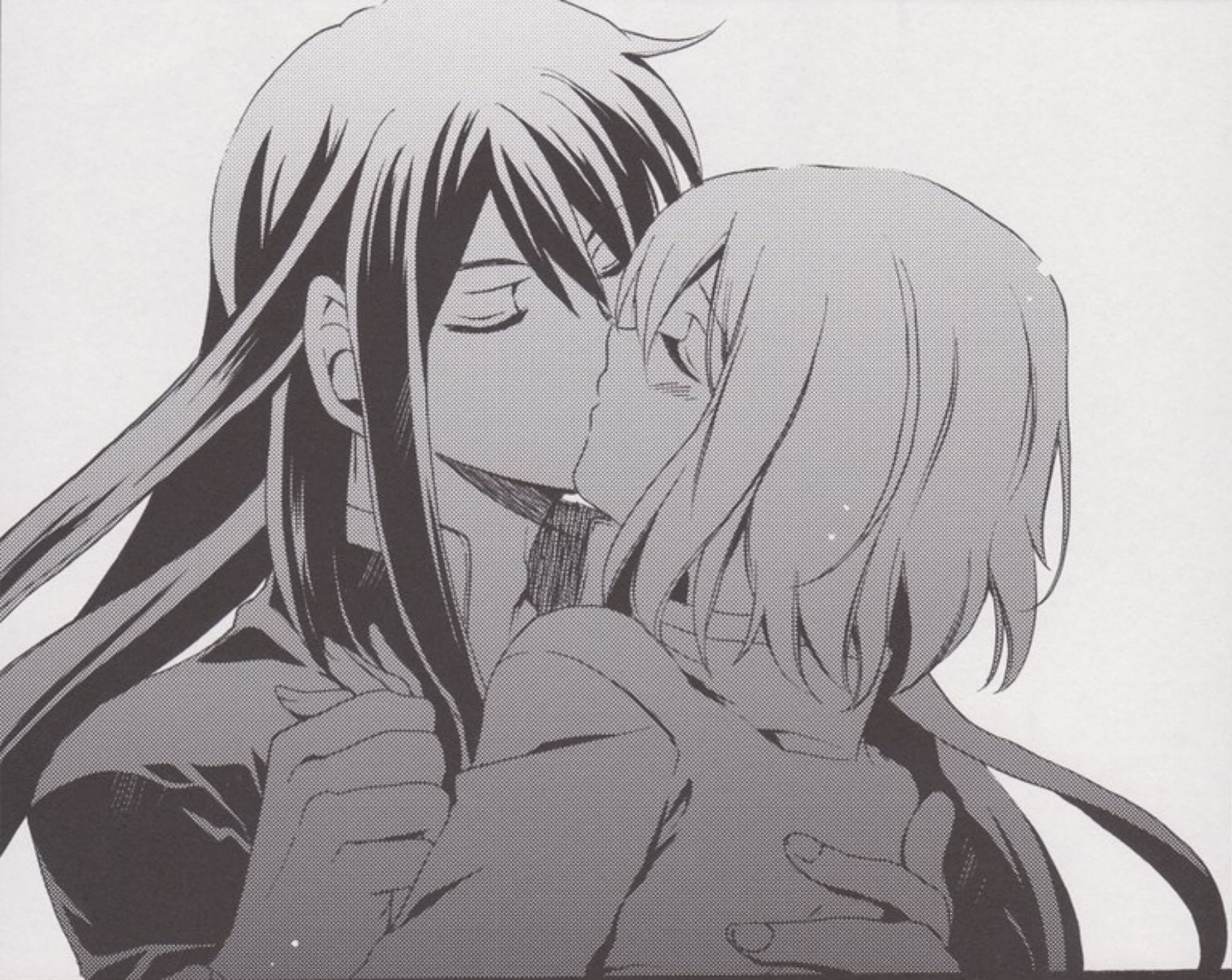
黒に染まりたくなる











何かも 壊して







は、

は、

あんたは俺のこと  
嫌うんだろうな

ま、  
待ってください……っ

そんないきなり……っ



—わりいな

こんなにも  
欲望まみれた  
俺を



おまえ  
白を汚す  
オレ  
黒を

もう  
我慢できねえん  
だよ……っ

おめめめ……っ

しゅ  
ぐ

こんなに闇まみれた  
俺なんかにとらわれて



つらいんだろうな  
苦しいんだろうな

でも  
ごめんな



自分でも  
とめられない



とまらないんだ

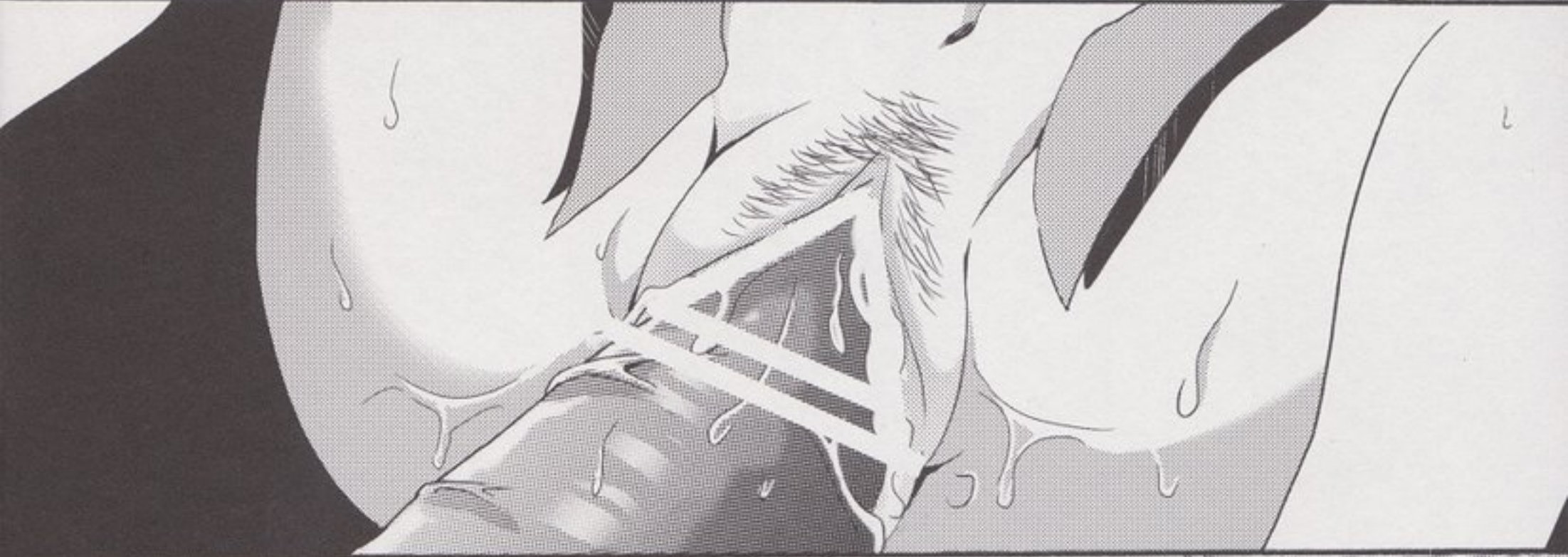
あんだ  
白が  
ほしくて

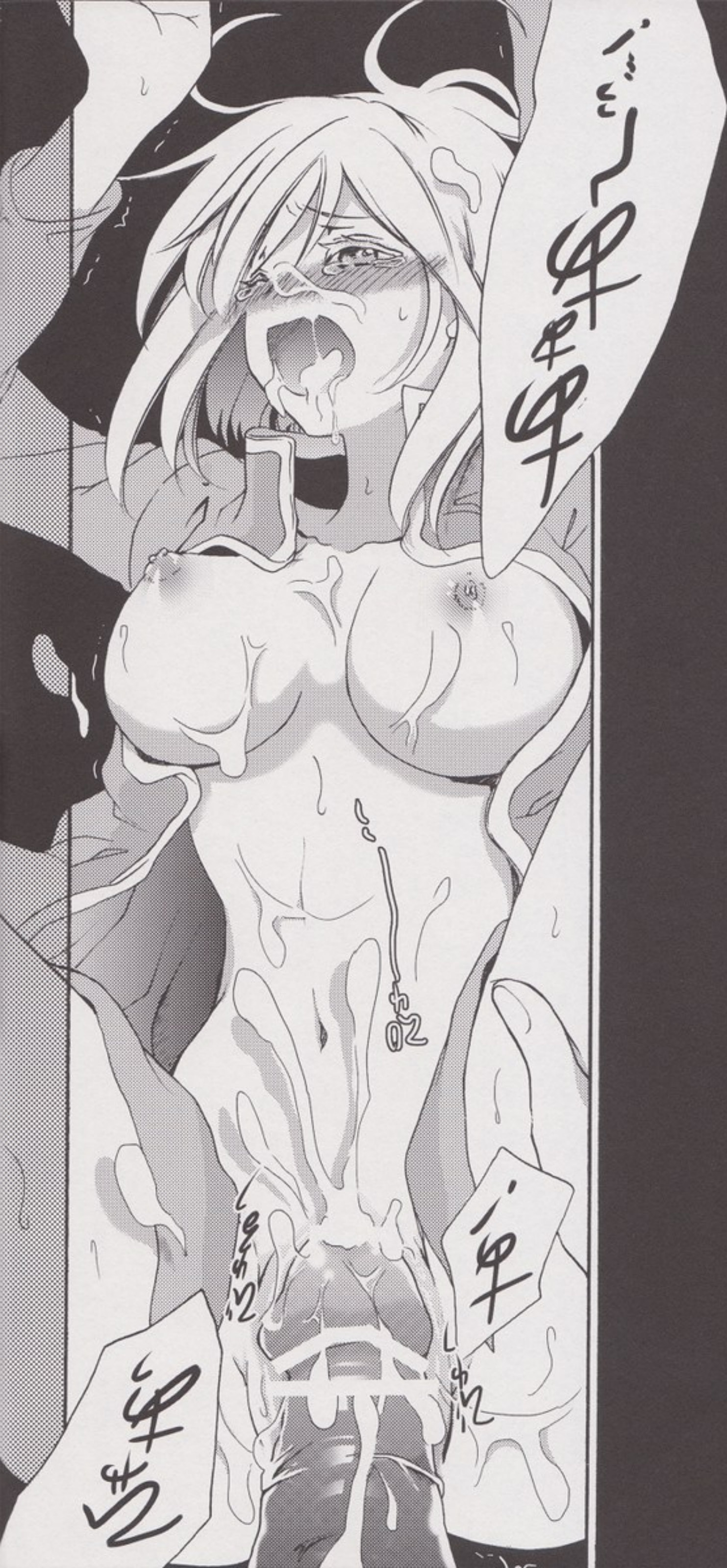


たまらないんだよ

ああん







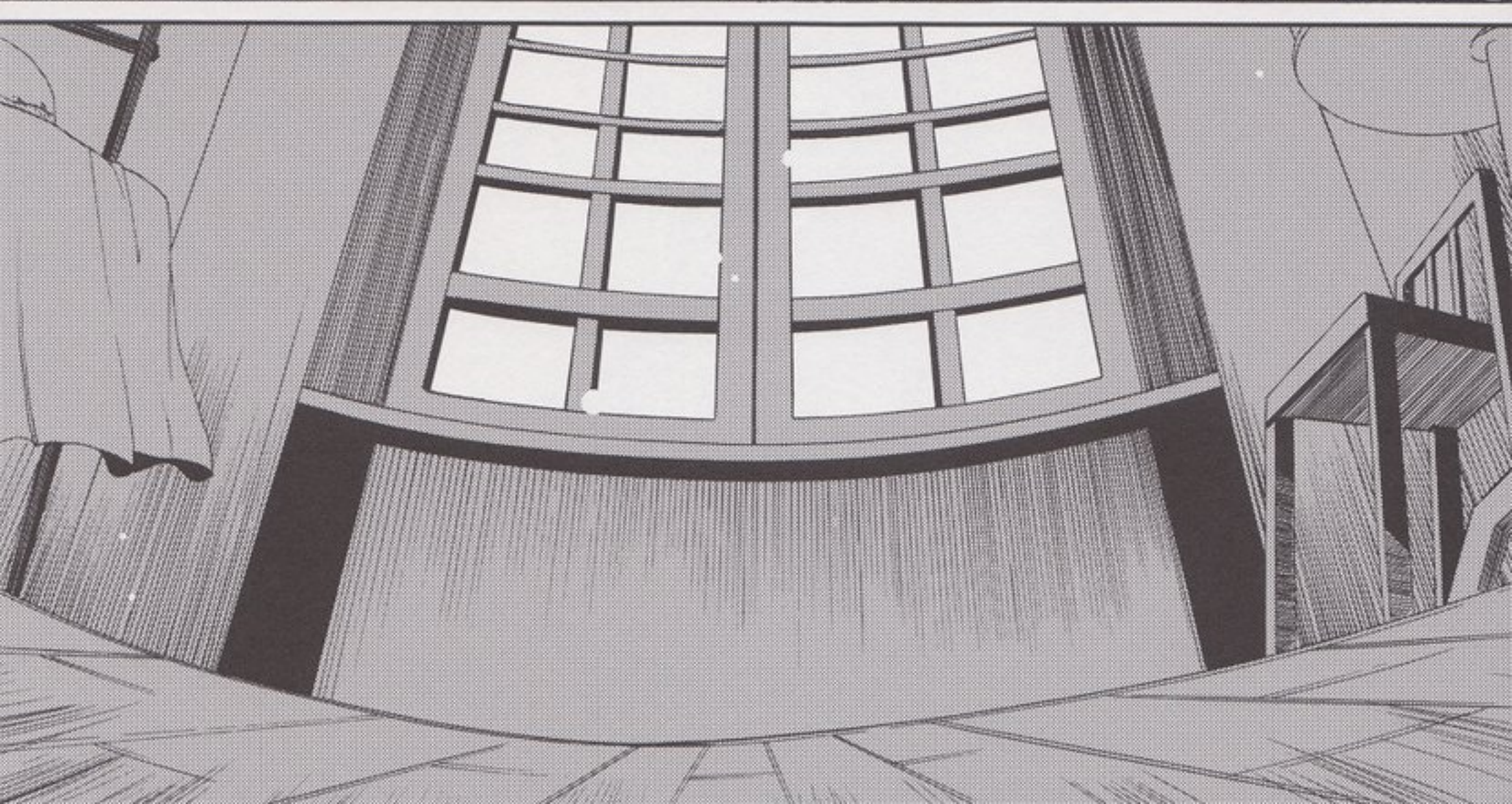
あんなに可愛らしい娘  
が

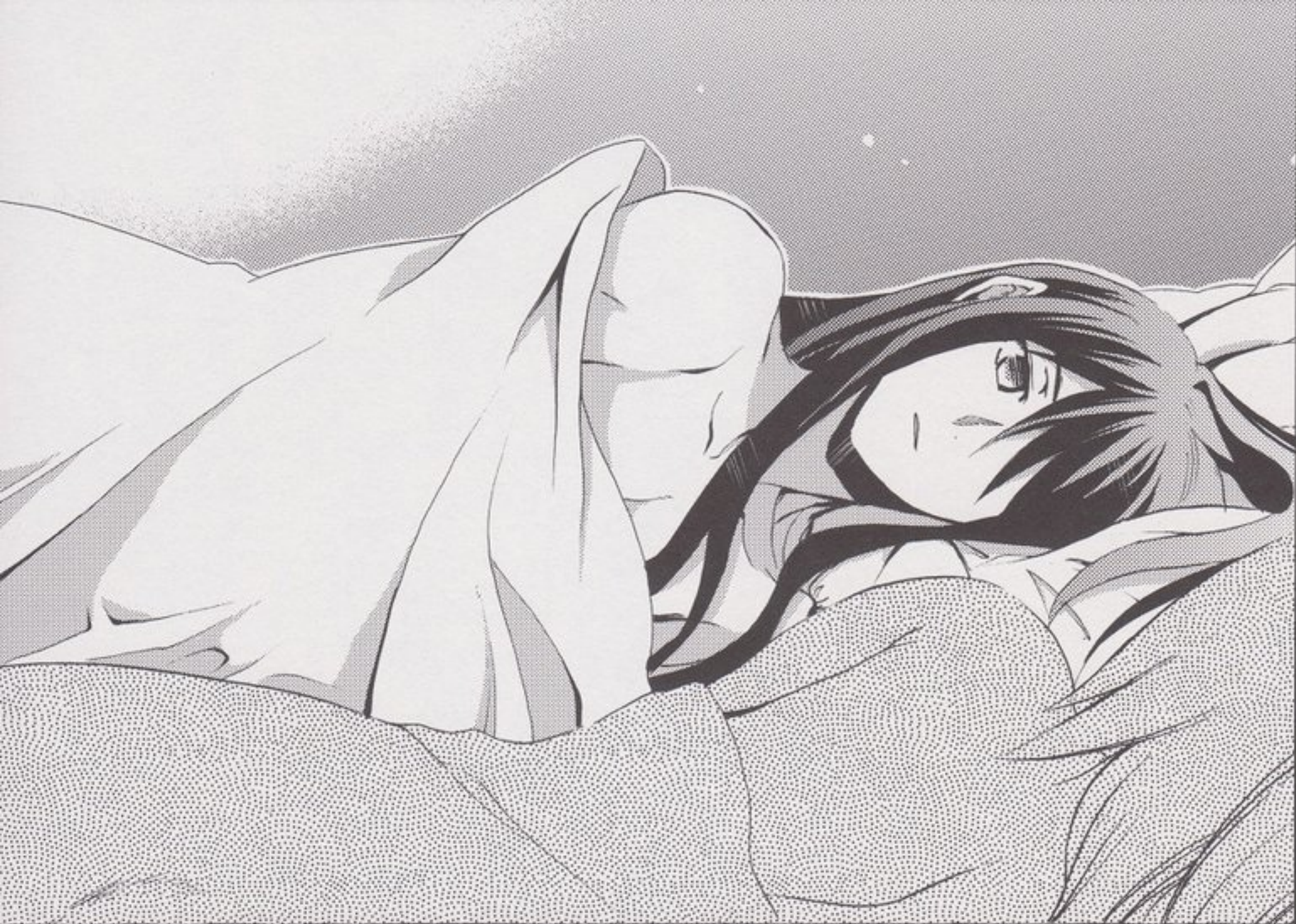
あんなに可愛らしい娘  
が





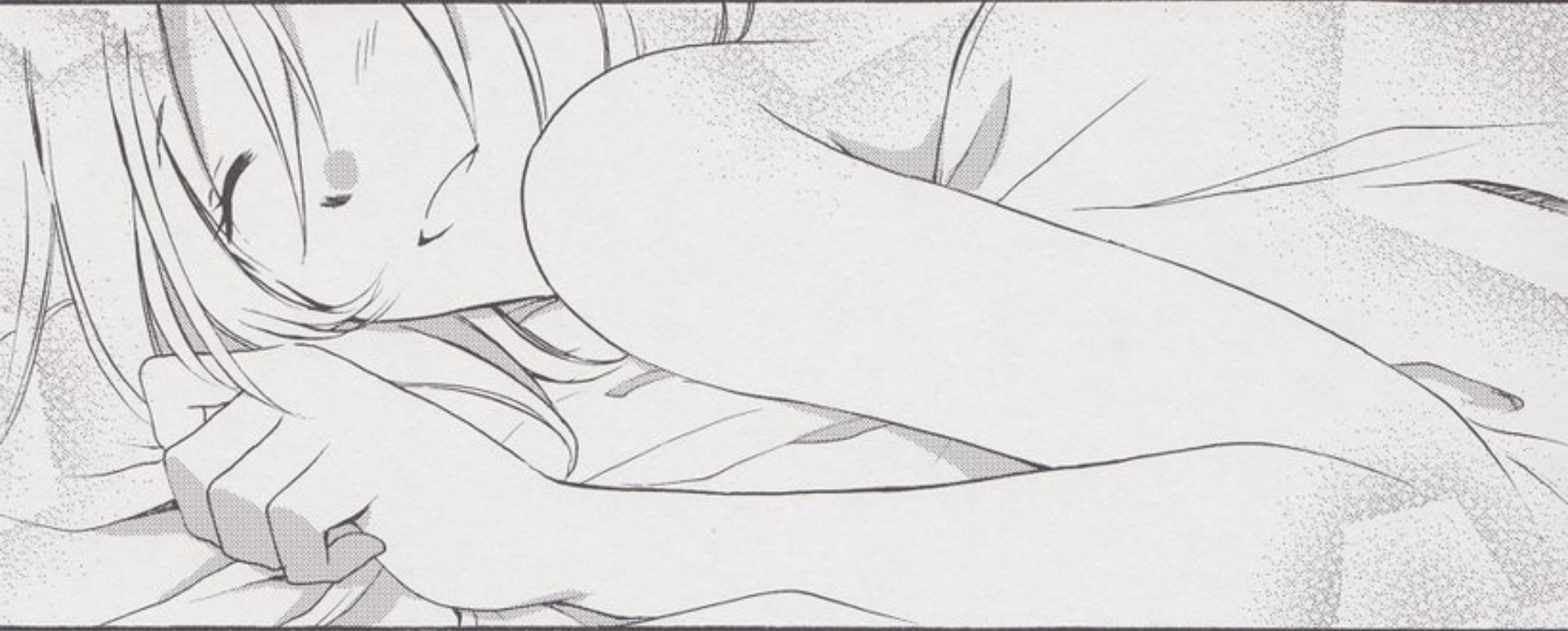






おとこはこゝろにまかせ





そうか…

…ああ





白は黒にそめられただけじゃなかったんだ



白は  
罪に汚れた  
欲望まみれな黒を



そめられただけじゃなく、癒してくれた





こんなにもどうしようもない俺を

癒してくれたんだ

こんにちは、これを描いた人です。

黒と白。夜空と満月。

見た目も性格も正反対なユーリとエステルはまさしく黒と白そのものですね。ユーリとフレンも黒と白ですが、ユリエスもそうなんじゃないかなと思っていたり。今回の本も指定本ですが、やけにシリアス志向です。ユーリが泣いてます。実は結局間に合わなかったけど、2011年10月に開催されたユリエスプチオンリーに合わせてたまにはシリアスを描こうと思ったのがこの本でした。

心が腐りきった愚者を闇に葬る、影に生きるユーリはまさしく黒。

人を癒し、そして純粋で無垢なエステルもまたまさしく白。

事を及ぶ時、お互い愛し合う同時にユーリは闇まみれた自分自身の手で白（エステル）を汚すんじゃないかって心のどこかに申し訳ないと気持ちを抱いていたのではないかと。

ユーリってほら、すごく優しいから。人生が損するくらい優しすぎるから。

でもそんなユーリを包んでくれるくらい、包容力があるエステルなら

どんなに汚してもそれを受け入れてくれて、同時に白に染まる（癒してくれる）だろうと考えたら描かずにはいられませんでした。

テイルズの中で珍しくも主人公のユーリのことが大嫌いだけど（別の意味で）、エステルもまた自己犠牲なことばかりするから彼女も…。だって優しすぎるから。

けどそんな2人だからこそ惹かれました。好き。本当はすごく好きなんだよユーリもエステルも。お互い立場や幸せになってほしいと考えるとつい本当の気持ちを隠しがちな2人を見てイライラするけど、仲間から一押しされて最後は結ばれて幸せになるんだと信じてる。というか幸せにならんと許さん。2人のこと心の底から祝福したいので。

こんな風にユリエスのシリアスを描くとイライラするというかもどかしいというかそんな感じになるので今まで描かなかったけど、今回は折角ということでシリアス+指定内容を描かせていただきました。今回もユリエスが好きすぎるよこんちくしょう。ユリエスは不滅！

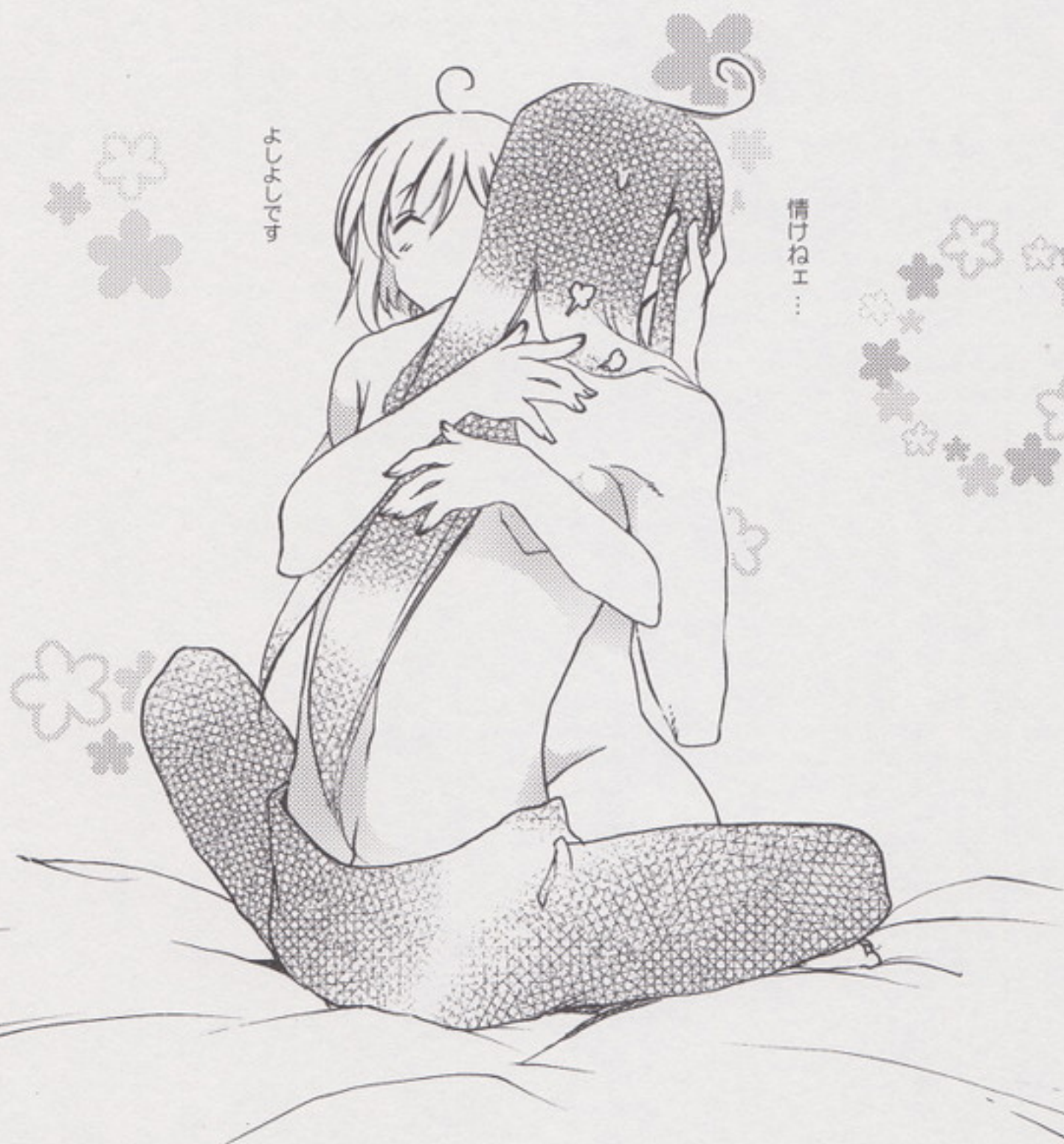
こんな支離滅裂な上、不愉快な後書きですいません；それでも少しでも楽しんで頂けたら幸いです^^\*

最後まで読んで下さってありがとうございました！  
今日もユリエスが好きだ。愛してる！

大変遅くなりましたが、  
2011年10月ユリエスプチオンリー  
「満月と明星と」を開催して下さった  
主催様の3名様へ。  
そしてユリエスが好きな方々へ。

拙いですが、こちらを感謝の意として捧げます。

最後まで読んで下さって  
ありがとうございました！^^\*



あつあつ

情けねエ…

Tales of Vesperia Fan Book Vol,11

aoisora/aozoraair

20111229

